

技術・家庭 (技術分野)

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	技術 002-72	A B 298	令和6年
6	教育図書	教 図◆	技術 006-73・006-74	A 4 変形 304	
9	開隆堂出版	開隆堂◆	技術 009-72	A B 314	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「開拓精神」の伝統のもと、教科横断的な探究型学習を推進して生徒の幅広い知的好奇心に応える。また、日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ（多様性）尊重の精神を養い、「競争」と「協働」ができる創造的なグローバル人材を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 中学校の技術・家庭（技術分野）では、ものづくりやコンピュータの活用等の実践的・体験的な学習活動を中心として行う。
- (2) 観察・実験・実習、調査・研究、発表・討論、社会体験などの体験的な学習、問題解決的な学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究事項を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数
東 書	33	6	43
教 図	22	1	25
開隆堂	17	5	21
平均値	24.0	4.0	29.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

生徒が広い視野と豊かな教養を身に付けることを目指し、小石川教養主義に基づき全ての教科・科目を偏りなく学ぶとともに、これを土台とした理数教育、国際理解教育、6年間を貫く探究活動、専門家による特別講演などの特色ある教育活動を通じて、自ら志を立て、自分が進む道を切り拓き、新しい文化を創り出すグローバルリーダーを育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) ものづくりやエネルギー利用に関する技術に関心を持ち、身の回りの生活を向上させるための製作品の設計や製作に知識と技術を活用しようとする態度を育てる。
- (2) コンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段に関心を持ち、情報モラルに配慮しながら情報手段を活用しようとする能力と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 小石川中等教育学校（前期課程） 技術・家庭（技術分野）

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東 書	6	43	58
教 図	1	25	57
開隆堂	5	21	48
平均値	4.0	29.7	54.3

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自律自修」の精神に基づき、真理と正義を愛し、広く深い教養を身に付け、心身ともに健康で明朗な生徒を育成する。中高一貫教育校として、6年間の指導計画や探究活動を通じて、高い学力を身に付けさせるとともに、豊かな言語能力と望ましい職業観、高い志と世界的視野をもった人間性豊かな生徒を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 中学校の技術・家庭（技術分野）では、ものづくりやコンピュータの活用等の実践的・体験的な学習活動を中心として行う。
- (2) 地域と協力した体験学習、地域調査・研究等により、地域から学ぶ学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究事項を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 両国高等学校附属中学校 技術・家庭（技術分野）

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数
東 書	33	6	43
教 図	22	1	25
開隆堂	17	5	21
平均値	24.0	4.0	29.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「6年間の一貫した教育活動の中で、世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成する学校」を目指し、研究論文の作成、6年間の系統的な進路指導、国際交流事業といった教育活動を通じて、真理の探究を極め、困難な課題に主体的に取り組み、粘り強く解決できる生徒を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

体験的な学習や実験・実習を重視し、自然や社会の事象における問題を発見する力や様々な問題解決能力を育成する学習を取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程 第1章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究事項を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 桜修館中等教育学校（前期課程） 技術・家庭（技術分野）

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数
東 書	33	6	43
教 図	22	1	25
開隆堂	17	5	21
平均値	24.0	4.0	29.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」という教育目標を実現するために、Road to Global Citizen—Think Globally, Act Locally—を掲げ、特色あるプログラムを通じて日常から養える国際感覚と多様性をもつ生徒を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

生徒の発達段階に応じて、実験、実習、見学などの体験的な学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東 書	6	43	58
教 図	1	25	57
開隆堂	5	21	48
平均値	4.0	29.7	54.3

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「向上進取の精神」のもと、地球規模の課題を「自分ごと化」していく武蔵独自の探究活動である「地球学」を軸とし、中高6年間の一貫性を持った体系的なキャリア教育を通して、豊かな知性と感性を育て、健康な心と体を養い、一人一人の高い進路目標を確立し、実現することで、「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

情報社会で社会人として活躍するための基本的な能力（知識、技術）を身に付け、倫理観を育む。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東 書	6	43	58
教 図	1	25	57
開隆堂	5	21	48
平均値	4.0	29.7	54.3

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「教養、調和、挑戦」を目標とし、自主自律、文武両道の精神の下、6年間一貫通貫した探究活動を中心とした教育活動を通じて理数的課題発見力・解決力を育成するとともに、新しい価値観と既存の価値観を調和させ、社会の課題を解決するために自己の限界に挑戦できる人間を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

技術分野では、実践的・体験的な学習活動に重点を置き、ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東 書	6	43	58
教 図	1	25	57
開隆堂	5	21	48
平均値	4.0	29.7	54.3

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自主・自律・創造」を教育目標に、6年間の系統性とゆとりある中高一貫教育の中で、物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究活動等を通して、夢の発見と実現に向けたきめ細かな教育の実践により、国際社会で活躍する多様な人間力を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活に必要な基礎的知識と技術の習得を通して、日常生活において、生活を進んで創意・工夫する能力と態度とを育成することをねらいとする。
- (2) 製作品の基本的設計及び工具や機器を使用したものづくりを通して、技術の役割やその継承、さらに、工具・機器の保管について学ぶ。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究事項を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数
東 書	33	6	43
教 図	22	1	25
開隆堂	17	5	21
平均値	24.0	4.0	29.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

心・知・体のバランスのとれた生徒を育てるため教養教育を推進し、学力・突破力・協働力・探究力の育成を図り人間力を育む。フィールドワーク等特色ある教育活動により、6年間を通して“確かな学力”を身に付けさせる。新たな価値を創造し、主体性をもって国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。
- (2) ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等の内容をそれぞれ実践的・体験的学習を通して学ばせる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ
c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。
- c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 南多摩中等教育学校（前期課程） 技術・家庭（技術分野）

項目 発行者	a 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数
東 書	43	58	95
教 図	25	57	82
開隆堂	21	48	101
平均値	29.7	54.3	92.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

思いやりの心を持った社会的なリーダーの育成を目標に、互いの基本的人権を尊重し、豊かな人間性と高い見識、幅広い視野を培い、自立と共生の精神を養う。6年間の体系的な教育課程、発達段階に応じた体験的な学習、異年齢集団による特別活動や地域連携、国際理解教育といった教育活動を通じて、世界にはばたく社会的リーダーを育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活の自立と共生に必要な衣食住、ものづくり、エネルギーの利用、コンピュータの活用について、実践的・体験的な学習活動に重点を置く。
- (2) 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、各教科で必要となる情報検索に役立ち、さらに後期課程での「情報」のプログラム作成につながるよう指導する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ
c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究事項を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。
- c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数
東 書	33	58	95
教 図	22	57	82
開隆堂	17	48	101
平均値	24.0	54.3	92.7

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。